

世界の拠点「豊橋ハートセンター」の遺伝子を継承

名古屋ハートセンター

開院四周年を迎えて
地域に奉仕する役立つ医療 をめざして
年間487件の救急搬送を受け入れました

第4回「ハートの日 in NAGOYA」を開催しました



県内30高校で心肺蘇生講習を開催しました(受講者:2,603名)
2011.10~2012.9

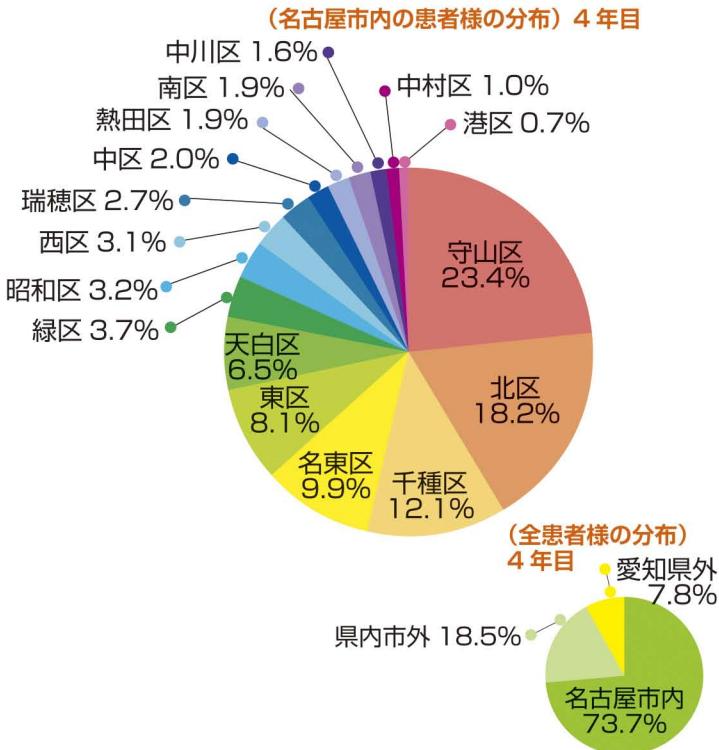


名古屋ハートセンター診療実績

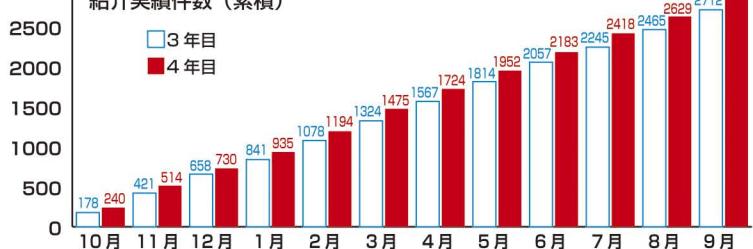
(2011年10月1日～2012年9月30日)

1. 医療連携

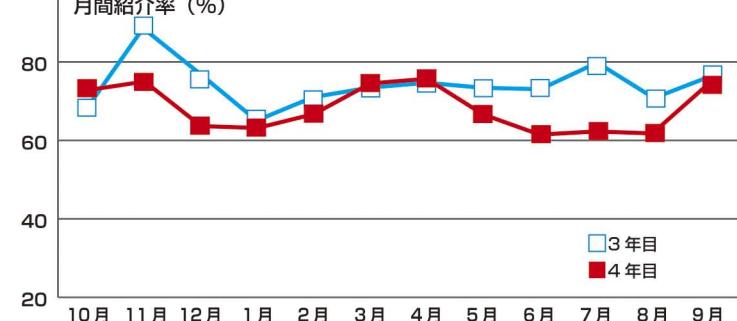
紹介患者様の地域分布 (%)



紹介実績件数 (累積)



月間紹介率 (%)



2. 地域に奉仕する役立つ医療

救急車受入件数 (累積)



美化活動



3. 診療実績

インターベンション治療件数 (累積)



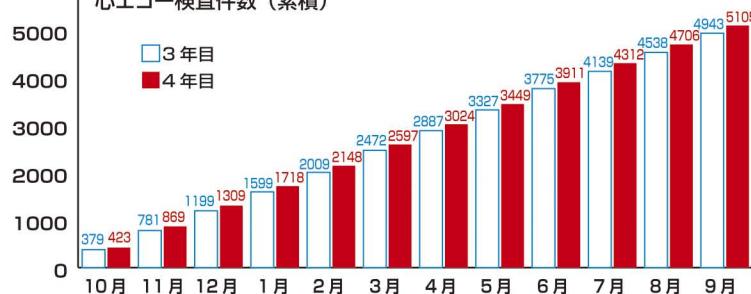
外科手術件数 (累積)



造影 CT 検査件数 (累積)



心エコー検査件数 (累積)



スタッフ紹介

2012年10月1日現在



総長

外山 淳治
循環器内科

1967年 名古屋大学大学院医学研究科
博士課程修了
1998年 知県立尾張病院
2004年 豊橋ハートセンター総長を経て、
同年愛知県病院事業庁初代庁長就任
2008年 名古屋ハートセンター院長
2012年 同 総長



院長

大川 育秀
心臓血管外科

1982年 岐阜大学卒業
同大学病院第一外科入局
1983年 国立豊橋東病院
1999年 豊橋ハートセンター副院長
2012年 名古屋ハートセンター院長



統括部長

米田 正始
心臓血管外科

1981年 京都大学卒業
1987年 トロント大学
1993年 スタンフォード大学
1996年 メルボルン大学(主任外科医)
1998年 京都大学教授
2007年 豊橋ハートセンタースーパーバイザー
2008年 豊橋ハートセンター副院長
2012年 豊橋ハートセンター副院長 兼 豊橋・名古屋・岐阜ハートセンター心臓血管外科統括部長



統括部長

伊藤 立也
循環器内科

1994年 名古屋市立大学卒業
名古屋市立大学附属病院
1995年 NTT 東海総合病院
1999年 尾西市民病院
2002年 豊橋ハートセンター
2006年 名古屋市立大学附属病院
2009年 豊橋ハートセンター
2012年 名古屋ハートセンター



画像診断部長

江原 真理子
循環器内科

1992年 東京医科歯科大学卒業
東京医科歯科大学附属病院
1993年 長野県厚生連北信総合病院
2000年 豊橋ハートセンター
2008年 同循環器内科部長
2012年 名古屋ハートセンター



診療部長

鈴木 賴快
循環器内科

1997年 名古屋大学卒業
市立岡崎病院
2001年 豊橋ハートセンター
2002年 岡崎市民病院
2005年 スタンフォード大学
2008年 岡崎市民病院
2009年 名古屋ハートセンター



部長

北村 英樹
心臓血管外科

1998年 名古屋大学卒業
大垣市民病院
1999年 島根県立中央病院
2002年 小倉記念病院
2006年 LDS hospital
2008年 名古屋ハートセンター



医長

村田 朗
循環器内科

1998年 岐阜大学卒業
岐阜大学医学部附属病院
1999年 岐阜県立岐阜病院
2001年 名古屋共立病院
2004年 豊橋ハートセンター
2007年 Cardiovascular Research Foundation(USA)
2008年 豊橋ハートセンターを経て、名古屋ハートセンター



医長

深谷 俊介
心臓血管外科 医長

1999年 名古屋市立大学卒業
名古屋市立大学病院
2000年 臨港病院、刈谷総合病院
2002年 名古屋市立緑市民病院
2003年 埼玉東部循環器病院
2008年 豊橋ハートセンターを経て、
名古屋ハートセンター



松田 理
循環器内科

2002年 広島大学卒業
広島大学病院
2004年 広島市立安佐市民病院
2007年 JA 広島厚生連尾道総合病院
2008年 豊橋ハートセンターを経て、
名古屋ハートセンター



村瀬 傑
循環器内科

2002年 岐阜大学卒業
岐阜大学医学部附属病院
2003年 名古屋セントラル病院
2007年 木沢記念病院
2009年 名古屋ハートセンター



佐藤 公洋
循環器内科

2002年 岐阜大学卒業
岐阜大学医学部附属病院
2003年 豊橋ハートセンター
2009年 成田記念病院
2011年 名古屋ハートセンター



木村 有成
心臓血管外科

2004年 大阪医科大学卒業
岸和田徳洲会病院
2006年 和歌山県新宮市立医療センター
2010年 姫路循環器病センター、
高砂西部病院
2011年 名古屋徳洲会病院
2012年 名古屋ハートセンター



鈴木 孝彦
循環器内科

1973年 岐阜大学卒業
1976年 東京女子医大
1983年 国立豊橋東病院
1999年 循環器疾患の専門病院、
豊橋ハートセンターを設立



松原 敏夫
循環器内科

1984年 東海大学卒業
県立岐阜病院循環器科
2001年 名古屋共立病院循環器センター・
循環器科部長
2004年 豊橋ハートセンター循環器内科部長
2008年 名古屋ハートセンター副院長
2012年 豊橋ハートセンター副院長



土金 悅夫
循環器内科

1989年 大阪大学卒業
1993年 大阪成人病センター
2004年 豊橋ハートセンター循環器内科部長
2005年 コロンビア大学客員准教授



山城 荒平
循環器内科

1992年 滋賀医科大学卒業
2000年 姫路循環器病センター循環器科医長
2009年 豊橋ハートセンター循環器内科部長



木下 順久
循環器内科

1992年 島根医科大学卒業
島根医科大学病院
1996年 国立療養所 豊橋東病院
1998年 周南高原温泉病院
1999年 松江市立病院
2005年 豊橋ハートセンター



浅井 優子
看護部長



松下 俊一
診療放射線技師長

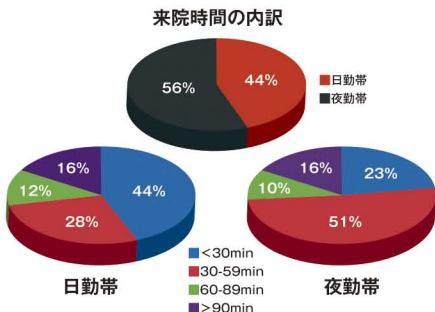


循環器内科

カテーテル治療が開院以来、2485件を超えました。
高度・安心・安全・迅速な医療を温かく・やさしく提供します。

地域貢献・病診連携を重視し地域に根付いた包括的循環器診療の提供をモットーとし、単科の循環器専門病院として小回りの利いた安全で素早く、患者様に満足して頂ける医療を心がけております。紹介状の有無に関わらず24時間対応で診療させて頂きます。

当院における急性心筋梗塞に対するDoor-to-Balloon time。半数以上は夜勤帯に来院されていますが70%の患者様は60分以内に再灌流に成功しています。



24時間365日循環器救急疾患の受け入れ可能な体制で診療しております。

開院から4年間(2008年10月～2012年9月)に受け入れ救急車台数1623台であり、その内728件緊急カ

テーテル治療をする患者様でした。急性心筋梗塞は出来る限り早期の再灌流療法が必要とされますが、受診から再灌流までの時間(Door-to-Balloon time)は平均44分であり、急性心筋梗塞に対する救命率は98%でした。

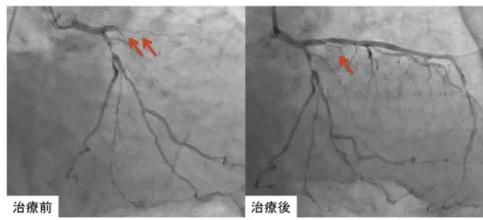
慢性腎臓病と冠動脈疾患との関連を当院のデータで検討しました。慢性腎臓病の病期が進むほど動脈硬化が強い事が示唆されます。

CKD stage	Stage1 (N=265)	Stage2 (N=1883)	Stage3A (N=471)	Stage3B (N=46)	P-value
冠動脈ブラーク(+)	40.0%	49.8%	65.0%	76.1%	<0.0001
多枝冠動脈ブラーク(+)	23.0%	28.8%	43.3%	52.2%	<0.0001
有意狭窄(+)	10.6%	10.6%	20.0%	23.9%	<0.0001

外来診療では症状のある患者様の診断加療は当然ですが、患者様の10～20年後の予後まで念頭に置き、薬物治療・生活習慣の改善といった1次・2次予防にも力を入れております。2012年に改訂された動脈硬化性疾患予防ガイドラインでは糖尿病・慢性腎臓病・末梢動脈疾患などのリスクファクターの評価が重要視されておりますが、当院でもマルチスライスCT・心エコー・血管エコー・ABIなど体に負担の少ない検査で全身の状態を迅速に評価し診断・治療に活用しております。単科の循環器専門病院という特性を生かし、何度も患者様に病院まで足を運んで頂かなくても良いように可能な限り来院された当日に全ての検査結果を患者様・ご紹介元に提供出来るよう努めておりますので、循環器疾患のスクリーニング・評価の為の検査室としてもご利用頂き、クリニックの先生方の診療のお役に立てればと考えております。

開院後4年間で約3014件のカテーテル治療を基本的に1泊2日の短期入院で行っています。冠動脈治療(約2566件)のうち約70%

急性心筋梗塞に対するカテーテル治療。
治療前は矢印の部位で冠動脈が閉塞。
治療後は血流が再開しています。



は複雑病変で、他院にてカテーテル治療困難・バイパス手術が必要と判断された患者様も治療させて頂いています。現在までカテーテ

ル手術成功率98%、再治療率は約5%前後という治療成績であり、今後もガイドラインに則った治療を行いながらガイドライン以上の治

療成績を得ることが出来るよう努めています。動脈硬化疾患は全身疾患であり、冠動脈だけでなく難治性高血圧に対する腎動脈ステント

手術・間欠性跛行や重症下肢虚血といった下肢動脈に対するカテーテル治療など全身の動脈硬化病変に対するカテーテル治療(約448件)にも積極的に取り組んでいます。

不整脈に対する薬物治療・カテーテル治療・ペースメーカー治療(植込み型除細動器など)は不整脈専門医が診療に当たっております。特に心房細動に対するカテーテル治療に積極的に取り組んでおり、2011～12年でカテーテルアブレーション250件(うち心房細動に対するアブレーション133件)、手術成功率99%・再発率25%という臨床成績を挙げております。また他院での不成功例に対する治療でも良好な治療成績を残しております。

2013年1月より包括的心臓リハビリテーションを開始いたします。心臓リハビリテーションが狭心症・慢性心不全・末梢動脈疾患といった患者様のquality of lifeのみだけでなく予後を改善することが数多く報告されております。ま

ずは入院患者様より開始いたしますが、人員などの整備が整い次第外来患者様に対するリハビリテーションも開始する予定としております。

包括的心臓リハビリテーションとは

- 運動療法だけでなく、患者教育、食事療法、生活指導、服薬指導、社会心理サポート等を含む包括的なアプローチによる心リハをさします。

国立循環器病センターでの心臓リハビリテーションの様子(同院中より転載)

今後も循環器専門病院として専門知識・技術を生かし、患者様に満足して頂ける医療・地域に貢献する医療を提供出来るよう努めて参ります。

心臓血管外科

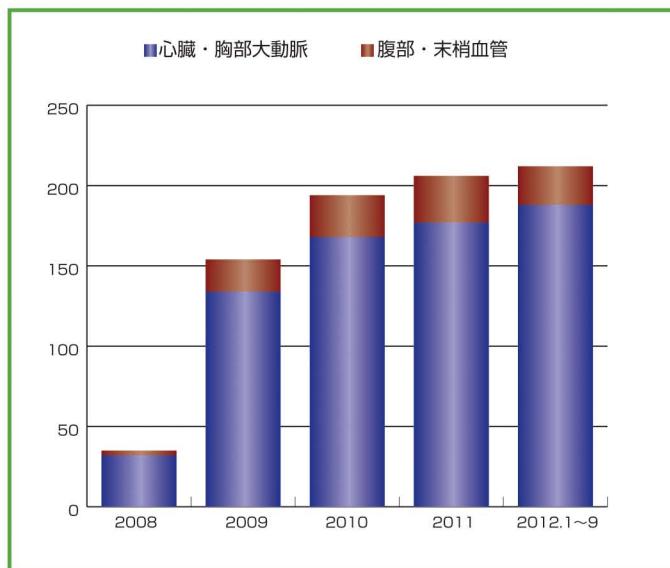
開院後の手術総数が785例を超えました。

「断らない・待たせない・温かい」手術を今後も続けます。

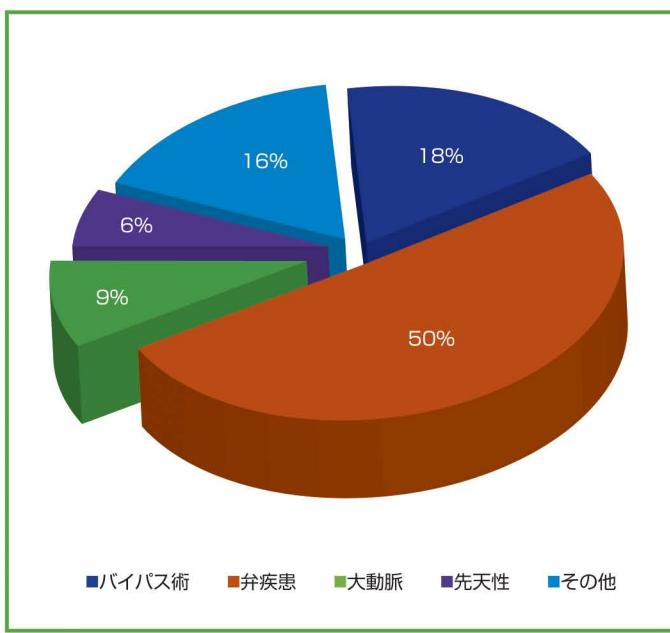
おかげさまで名古屋ハートセンターは開院から4年が過ぎ、手術総数が通算785例を超えるまでに成長しました。

この機会に、これまでの足取りをご報告申し上げます。

2012年度は9月末日までに手術数212例(開心術188例)を数え、すでに2011年度の手術総数、開心術数を超えていました。2012年末日までには開心術250例を超える勢いで、全国屈指の施設に成長しています。



名古屋ハートセンターの特徴としましては、弁膜症が多いことが挙げられます。



2012年度は特に、低侵襲手術に力を入れています。右小開胸手術(MICS: 右小開胸アプローチ)に加え、胸骨部分切開や、MIDCA(左小開胸での冠動脈バイパス術)にも力を入れ、なるべく小さな傷で手術を行い、患者様の負担を少なくするよう、心がけています。



また、大動脈弁疾患に対しては、自己弁温存大動脈基部置換術(David手術)のみならず、自己心膜を用いた大動脈弁再建術にも取り組んでいます。

単独での冠動脈バイパス術(CABG)は、天皇陛下が受けられたのと同様、オフポンプCABGを基本術式として行い、術後の早期回復に寄与しています。

腹部の大動脈瘤に対しては、血管の内側から治療するステントグラフトを行っています。ステントグラフトが不向きな場合も、出来るだけ小開腹で行い、患者様にやさしい手術を心がけています。

冠動脈疾患、弁膜症疾患をはじめ、高齢者や透析患者様、再手術の患者様を数多くお任せ頂き、名古屋地区のみならず、全国からも患者様に来院して頂き、高度な医療を提供出来るよう、日々努力を重ねております。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

詳細はホームページ(HP)をご参照ください。

・名古屋ハートセンターHP

・心臓血管外科情報WEB……米田統括部長のサイトです。

<http://www.masashikomeda.com/>

Google等で「心臓外科」で検索頂ければすぐに出ます。

交通案内



●公共交通機関のご利用

JR・名鉄・地下鉄各線より、地下鉄名城線へ乗り換え。「砂田橋」駅③出口エレベーターを利用し地上へ。徒歩2分。

●自家用車のご利用

東名阪自動車道「引山I.C.」より → 約15分。出来町通を名古屋駅方面へ、東海病院前交差点を右折、マックスバリュ手前。

名古屋駅方面より → 国道19号線を経て東大曾根交差点を斜め右へ。マックスバリュ越えてすぐ。お車は、病院1階の駐車場、または、病院東側駐車場にお停めください。

受付時間		月	火	水	木	金	土	休診日	土曜日午後／日曜日
		午前（8:30～12:00）	○	○	○	○	○	×	祝日／年末年始
		午後（16:00～18:00）	○	○	○	○	○		



医療法人名古屋慈心会

名古屋ハートセンター

| 循環器内科 | 心臓血管外科 | 内科 |

〒461-0045 愛知県名古屋市東区砂田橋1丁目1-14 TEL 052-719-0810 FAX 052-719-0811
E-mail nagoya@heart-center.or.jp URL http://nagoya.heart-center.or.jp/